

✿ 毎月23日は「福岡市 子どもと本の日」です ✿

～ 子どもの読書活動を推進しましょう ～

□ 「こどもの読書週間」が始まります！（4月23日～5月12日）



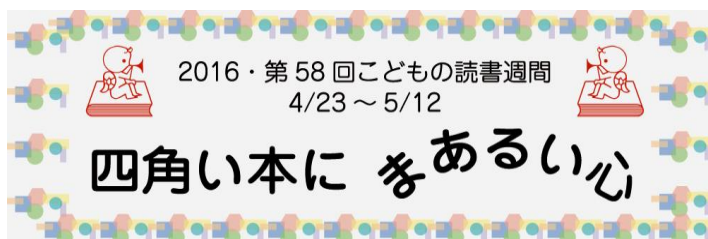
「子どもたちにもっと本を！との願いから、『こどもの読書週間』は昭和34年に誕生し、その後『子ども読書年』である平成12年に現在の期間に変更されました。

開始当時より、図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡す様々な行事が行われてきました。幼少の時から書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか、子どもに読書をすすめるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考える時、それが『こどもの読書週間』です。」

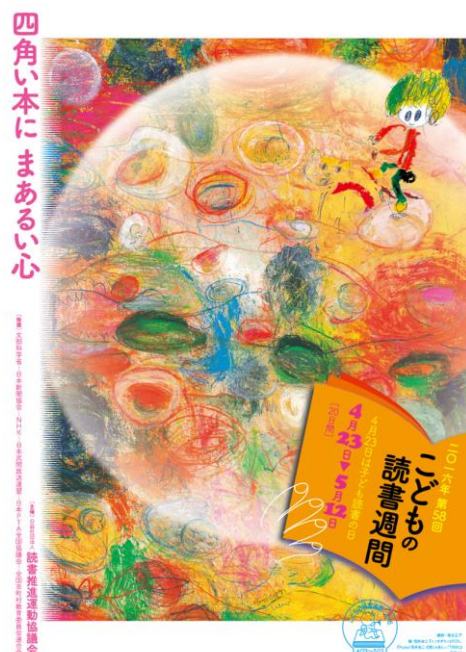
（主催団体である公益社団法人「読書推進運動協議会」による、「こどもの読書週間」開催にあたっての趣意書より）

新しい年度の始まりである4月に、様々な読書に関する取り組みが行われる「こどもの読書週間」が実施されるのはうれしいことです。春の「こどもの読書週間」に秋の「読書週間」では、学校も子どもたちに読書のすばらしさをアピールする取り組みをぜひ実施したいものです。

（上のポスターの他にも、下のようなロゴやマーク、さらに、しおりやポップ等が同協議会のホームページからダウンロード可能です。ご活用ください。）



（今年度のこどもの読書週間の標語が書かれたロゴ）



（こどもの読書週間のマーク）

☞ 「読書推進運動協議会」のHPアドレス：<http://www.dokusyo.or.jp>

Hello! 学校図書館 ～ 東光小学校編 その2 ～

校舎2階の「おはなしどおり」で結ばれた3つの部屋（読書ルーム，学習ルーム，おはなしルーム）で構成される東光小学校の学校図書館。「その2」として紹介します。（前回の分は平成26年8月発行の No.113号でご覧いただけます。）

（1）おはなしどおりと3つの部屋

①



2階階段の天井にある「おはなしどおり」の掲示

②



③



階段を上がって右側（写真②）が学習ルーム（右奥は読書ルーム）
左側（写真③）はおはなしルームです。

「おはなしどおり」の廊下には、写真④のような、各学年ごとにおすすめの本の紹介ボードが並んでいます。廊下を利用した本のミニ紹介コーナーは学年の廊下にもあります。写真⑤は3年生の廊下で見た「四字熟語」のコーナーです。

④



⑤



（2）学習ルーム

⑥



⑦



学習ルームの正面側（写真⑥）と右奥（写真⑦）です。日本十進分類法の0番から8番までの本が整然と並んでいます。（写真⑧）

⑧



⑨



が掲示されています。

(3) 読書ルーム

⑩



⑪



読書ルームに入り、まず目を引くのが、丸テーブルの上に並べられた月毎のテーマの本の紹介です。左奥にはソファもあります。不要になった校長室のソファの再利用とのこと。(写真⑩) 写真⑪は読書ルームの右奥側です。素敵な掲示物や椅子のクッションカバーは、子どもたちの卒業制作作品だそうです。

⑫



⑬



写真⑫、⑬は本の表示の様子です。⑬は代本板を改良して、本が立てられようようにしてあります。

⑭



写真⑭は図書委員による「おすすめの本」の掲示ボード。紙を貼ったり、はがしたりが簡単にできる優れもののボードです。(プラスチック・ダンボールという製品だそうです。)

そのボードの一部に、福岡市教育委員会が主催している、「小学生読書リーダー養成講座」の受講生のことが紹介されていました。(左下写真⑮)

⑮



⑯



⑰



授業との関連づけを重視し、写真⑯、⑰のように、教科書に載っている本のコーナーが設けてあります。

(4) 読書ルームと
学習ルームを
結ぶ工夫
(テーマで部屋
をつなぐ)



読書ルームと学習ルームの間にある掲示板に、児童が選んだ季節の詩が掲示されています。(写真⑱) その詩を受けて、学習ルームの入口前には「〇〇を読もう」という本(写真⑲)、さらに、学習ルームの前には「〇〇を知ろう」という本(写真⑳)が並べてあります。詩のテーマに沿った本をそれぞれ紹介することで、二つの部屋を利用する子どもたちの気持ちがつながります。

(5) おはなしルーム

おはなしルームには絵本や移行期の本がいっぱい置いてあります。また、どの方向を見ても、かわいい飾り付けが目をひき、楽しそうな雰囲気を醸し出しています。紙芝居や保護者の皆さんによる読み聞かせ、さらに、学校の取り組みであるお話レストランなどでも大いに活用され、子どもたちに大人気の部屋になっています。



㉑ おはなしルームの正面です。紙芝居のセットが中央に見えます。床に敷くための座布団も用意されています。



㉒ 反対側は畳敷きになっています。あいうえお順にきれいに絵本が整理されています。

(6) その他の工夫など

学習ルームの掲示板の表示はフェルトで作られています。これも子どもたちが卒業制作として作ったものです。

学習ルームには「立志応援コーナー」もあります。その横には、「調べることは楽しい!」という掲示が、子どもたちの学習意欲を喚起するのに一役買っています。

㉓ フェルトの掲示



㉕ 立志応援文庫



□ 福岡アジア美術館・福岡市総合図書館からのお知らせ（4月～5月）

＊ 福岡アジア美術館

「アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ」

（4月）24日（日），26日（火）
 （5月）8日（日），10日（火）
 14日（土），15日（日）
 21日（土），22日（日），24日（火）
 （時間）11：30～12：00
 13：00～13：30（1日2回）
 （会場）7階「キッズコーナー」（申込み不要）



❖ お知らせです！

福岡アジア美術館，福岡市美術館，福岡市博物館では，4月23日の「子ども読書の日」を受け，それぞれの図書閲覧室にて「本と出会えるミュージアム 2016」を開催中です。
 （5月22日まで）各館の様子については5月号で紹介します。美術館・博物館ならではの特色ある蔵書が楽しめると思います。これまで，それぞれの館に行かれたことがある皆さんでも，新しい発見があるのではないかと思います。期間中，ぜひ，足を運ばれてみてはいかがでしょうか。（上の写真は昨年度の福岡アジア美術館での展示の様子です。）

＊ 福岡市総合図書館

毎月の「おはなし会」：4月後半から5月の日程です。

（4月）23日（土），24日（日），30日（土）
 （5月）1日（日），3日（火・祝），7（土），8日（日）
 14日（土），15日（日），21日（土）
 22日（日），28日（土），29日（日）

♪時間と場所：土曜日：14：30～15：00（幼児向け）

日曜日：14：30～（幼児向け）

15：15～（幼児～小学生向け）

場所：「こども図書館 おはなしの家」です。

♪今月の展示テーマ 4月は「植物」，5月は「のりもの」です。



♪お知らせ：5月3日（火・祝）は「こどもの日特別おはなし会」が実施されます。

・テーマ 「～むかし おかしが いっぱい！～」

・時間 11：00から15：30まで

・会場 第1会議室(3F)：小さい子のおはなし会，おりがみあそび，作ってあそぼう
 と内容 第2会議室(3F)：大きい子のおはなし会

託児室(3F)：赤ちゃんおはなし会（11：00～，13：30～の2回）

（小さい子：3～6歳向け，大きい子：小学生向け，赤ちゃん：0～2歳向けです）

✿ 記念日関係

* 4月23日～5月12日:「こどもの読書週間」

* 4月23日:「子ども読書の日」

2001年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定されたことにより、定められました。

* 4月23日:「世界図書・著作権の日」(世界本の日:World Book Dayとも呼ばれます)

1995年のユネスコ総会にて制定。読書・出版・著作権(知的財産権)保護の促進に関する国際デーです。

* 4月23日:「サン・ジョルディの日」

バルセロナがあるスペインのカタルーニャ地方では美と教養、愛と知性のシンボルとして、大切な人に薔薇と1冊の本を贈るのだそうです。
(サン・ジョルディはカタルーニャ地方の守護聖人である騎士)

* 4月30日:「図書館記念日」

1950年、図書館法が公布され、わが国は近代的な公共図書館の時代を迎えました。これを記念して、1971年に日本図書館協会が制定しました。

* 5月1日～31日:「図書館振興の月」

日本図書館協会では、上記の図書館記念日に続く一ヶ月間を図書館振興のための月間としています。



✿ 4月・5月に関する文学者・詩人・俳人たち

♪ 4月・5月生まれの主な文学者たち

4月24日	星野 富弘 (1946)	5月 5日	レオ・レオニ (1910)
4月28日	原 ゆたか (1953)	5月 6日	井上 靖 (1907)
4月29日	中原 中也 (1907)	5月14日	斎藤 茂吉 (1882)
5月 1日	北 杜夫 (1927)	5月20日	相田みつを (1924)
5月 3日	赤羽 末吉 (1910)	5月22日	コナン・ドイル (1859)

♪ 4月・5月に亡くなった主な文学者たち

4月23日	シェイクスピア (1616)	5月11日	萩原朔太郎 (1942)
4月23日	セルバンテス (1616)	5月11日	小川 未明 (1961)
4月23日	パメラ・トラバース (1996)	5月22日	ヴィクトル・ユゴー (1885)
4月24日	ルーシー・M・モンゴメリ (1942)		

□ **新入生の皆さんに配布しました！
「新1年生へのおすすめ本リスト」**

生涯学習課では、小学校・中学校に入学する子どもたちを対象に、「学校の先生たちが選んだおすすめの本」リストを作成し、今年度で4回目になります。おすすめ本は小学校・中学校の教科等研究会に依頼し、推薦していただきました。

(右の図は小学生を対象とした今年のおすすめ本リストの表紙の画像です。)

各学校におかれましては、学校図書館の特設展示コーナーでの紹介や新規購入本の参考にご活用ください。リストの内容については、下記に示す生涯学習課のホームページからご覧ください。

なお、このページからは次のようなリストもあわせてご覧いただくことができます。こちらもぜひ、ご活用ください。

新1年生へのおすすめ本リスト

しょうがっこうの せんせいたちが
えらんだ おすすめの ほん



しんいちねんせいの
みなさんへ

ごにゅうがく おめでとうございます！
がっこうには「がっこうとしゃかん」が
あります。
たくさんの ほんが みなさんを
まっています。
ほんを たくさん よみましょう！

福岡市教育委員会キャラクター
「スタンバード」

保護者の皆様へ

読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で、子どもにとって欠かせないものです。本を読むことによって、さまざまな事が理解、判断する力が高まり、会話も弾むようになります。

小学校低学年までは、本をしっかりと味わうために、保護者による「読み聞かせ」が有効です。ぜひ、ご家庭でお子様と共に本を読むこと(共読)を続けてください。

このリストは、小学校の先生たちが選んだ新入生向けのおすすめの本を紹介したものです。お子様と一緒に本を楽しむ際の参考にいただければ幸いです。

■この他にも、小学生におすすめの本は、福岡市教育委員会のホームページでも見ることができます！
(下記のように検索していただくと、該当ページをご覧いただけます。)

福岡市 おすすめ本

検索



毎月23日は福岡市子ども本の日です

福岡市教育委員会生涯学習課

- 閲覧可能なリスト：**
- ・図書館員のひみつの本棚（子どもの発達段階別に掲示）
 - ・図書館員の選んだおすすめ100冊
 - ・齋藤惇夫先生（児童文学作家）おすすめのリスト
 - ・松岡享子さん（東京子ども図書館理事長）おすすめのリスト

生涯学習課〔おすすめ本の紹介サイト〕アドレス：

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/shogaigakushu/ed/012.html>

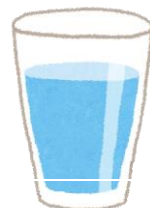
□ **図書館員のひみつの本棚 《No.120》**

福岡市総合図書館 読書相談員の重村さやかさんが、毎月素敵な本を紹介してくださる楽しいコーナー。今回は新年度の始まりにふさわしく、小学校の新1年生にもおすすめの本です。これを読めば、理科に興味を持つ子どもたちが増えるかも・・・

☆ 今月の本：『まほうのコップ』

（藤田千枝／構成 川島 敏生／写真 長谷川摂子／文

福音館書店 2012年 972円）



☞ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/43545/1/120.pdf>

♪ あとがきにかえて * * * * *

新しい年度になりました。本年もどうぞよろしくお願いします。

今年も「さまざまな読書活動はもちろん、学校図書館の運営・活用に役立つものを」という方針で作成しまいりたいと思います。

「図書館歳時記」は、展示コーナーなどの参考にさせていただくことを願って、再掲に近いこともあるかもしれませんが、継続して掲載させていただくことにしました。

「Hello! 学校図書館」もぜひ継続したいと思います。多くの学校で、創意・工夫に満ちた学校図書館の運営がなされていると思います。いろいろな学校のさまざまな工夫を紹介することで、どの学校の学校図書館も、子どもたちがさらに活用しやすいものとなり、ひいては、子どもたちの読書への関心を高めることに繋がることを期待しています。なお、学校図書館に関することについては、学校図書館支援センターとも連携をとりながら、より充実した情報を提供できればと考えています。

「役に立つサイト」につきましても、アンテナを高くして、先生方や学校図書館に関わる皆様に有益な情報を得られるサイトを見つけ、紹介するとともに、すでに紹介したサイトにつきましても、新しくアップされた情報で、これは！と思うものをできるだけたくさんお伝えできればと思っています。

最も紹介したいことは、それぞれの学校で行われている「読書活動」です。授業として、学習活動で、読書週間中の活動として、さらには、学校創意の活動として、日常的に各学校で取り組んでいること等々、ぜひ、紹介できたらと思っています。そのためには、上記のことを含め、先生方はもちろん、読書活動に関わる様々な立場の皆様からの情報提供を何よりも望んでいます。どうか、下記まで、お気軽にご連絡をお願いいたします。



発 行： 福岡市教育委員会 生涯学習課

電 話： 0 9 2 - 7 1 1 - 4 6 5 5 F A X： 0 9 2 - 7 3 3 - 5 5 3 8